

## 令和6年度 年度報告書

### 南本宿公園（分区園に限る）、南本宿第三公園、師岡町梅の丘公園

- 1 様式1 （施設概要、指定管理者概要）
- 2 様式2 （管理運営体制（事業計画書様式2）の報告、利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告、維持管理（事業計画書様式4）の報告）
- 3 様式3 （有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績、令和5年度公園利用状況）
- 4 様式4 （令和6年度修繕実績）
- 5 様式5 （令和6年度増減備品一覧）
- 6 様式6 （苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告）
- 7 様式7 （利用者アンケート結果）
- 8 様式8 （研修実施報告）
- 9 様式9 （無料事業実施報告一覧（自主事業含む）、有料事業実施報告一覧（自主事業含む））
- 10 様式10 （業務の第三者委託実績）
- 11 様式11 （収支報告書（指定管理事業のみ））
- 12 様式12 （運営目標・実績報告）

### 横浜市指定管理者

夢を植える。未来を育む。Well future together



**横浜植木株式会社**

南本宿公園（分区園に限る）、南本宿第三公園、師岡町梅の丘公園 令和6年度 事業報告書  
（事業報告書様式1）

1 施設概要（※維持管理水準書1ページや個別仕様書などを参考に記入してください）

公園名	・師岡町梅の丘公園 ・南本宿公園分区園 ・南本宿第三公園
所在地	・港北区師岡町 511-3 ・旭区南本宿 37-4 ・旭区南本宿町 81 番 3
公園面積、公園種別	・10,250 m <sup>2</sup> 近隣公園 ・約 2,572 m <sup>2</sup> 地区公園 ・4,356 m <sup>2</sup> 街区公園
主な施設	・師岡町梅の丘公園 個人分区園、団体分区園、協働農園、竹林、倉庫、多目的トイレ、エントランス広場、草地広場、ベンチ、樹林地 ・南本宿公園分区園 個人分区園、倉庫、トイレ、堆肥場、ベンチ、野外卓 ・南本宿第三公園 個人分区園、倉庫、竹林、ベンチ
特徴	・師岡町梅の丘公園 13 m <sup>2</sup> ×46 区画（有料施設、個人用分区園） 50 m <sup>2</sup> ×3 区画（有料施設、団体用分区園） 150 m <sup>2</sup> （協働農園） 個人・団体分区園のほかに、指定管理者がイベントなどで、地域住民に一時的な農業体験を提供する場となっている協働農園があります。谷戸地形で周辺には竹林が広がっています。 ・南本宿公園分区園 50 m <sup>2</sup> ×6 区画（有料施設、個人用分区園） 30 m <sup>2</sup> ×33 区画（有料施設、個人用分区園） 緑豊かな丘の斜面にある南本宿公園内にある分区園です。 ・南本宿第三公園 9 m <sup>2</sup> ×10 区画、10 m <sup>2</sup> ×4 区画、11 m <sup>2</sup> ×6 区画（有料施設、個人用分区園） 公園内には個人用分区園の他に、竹林を活かした自然体感ゾーンを設置しています。
公園開園日	師岡町梅の丘公園：平成27年4月1日 南本宿公園分区園：平成1年3月25日 南本宿第三公園：平成25年4月1日

2 指定管理者概要

指定管理者名	横浜植木株式会社
代表者名	代表取締役 伊藤 智司
所在地	横浜市南区唐沢15
指定管理期間	令和5年4月1日～令和9年3月31日
現指定管理者管理運営開始日	師岡町梅の丘公園：平成27年4月1日～ 南本宿第三公園：平成25年4月1日～

（事業報告書様式2）

1 管理運営体制（事業計画書様式2）の報告

<p>（1）管理運営体制</p> <p>当公園の特性、運営方針にふさわしい施設長及び副施設長を配置するとともに、現指定管理者としての管理実績に基づく適切な職員の業務分担の運営体制により運営しました。</p> <p>（2）勤務体制</p> <p>平日 1 日、土日祝 1 日の週 2 日専任担当職員による巡視点検や、園地除草等維持管理作業、収穫体験、栽培相談などの利用者サービス対応を行い、連絡員を登用して職員不在時でもいち早く公園の状況を把握できるようにし、目の行き届いた管理運営を行いました。</p> <p>時間外の連絡体制・対応は、コールセンターを設け 365 日 24 時間連絡を受付可能にし、二次対応を管理運営責任者、本部担当職員が行いました。また専任担当職員については、可能な限り勤務地公園近隣に居住する者を配置し、不測の事態にも早期対応ができるような体制を構築しました。</p>
---

## (3) 人員体制の考え方・職能等

項目	備考
施設長 1名	管理運営責任者
副施設長 1名	専任担当職員
運営スタッフ（正規） 5名	他農園付公園の専任職員2名、栽培相談員1名、本部指定管理課職員2名
運営スタッフ （非正規）2名以上	利用者連絡員1名、地域サポーター（有志） 地域清掃スタッフ1名

## 2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告

利用者からの声は、公園を良くしていく大事な機会として捉え、管理運営に反映しました。また、徒歩圏内に居住する方への農の普及を目的に設置されている公園のため、分区園利用そのものが市民参加の形となっており、分区園エリアの自主管理指導や、協働農園でのボランティア、地域連絡員、耕作サポーターなど、市民と一緒に公園の管理運営を進めていく仕組みづくりをしました。

農園付公園を管理するに当たり、利用者にとって安全安心な公園づくりを行う為、利用者連絡員や地域サポーター、地域清掃スタッフを配置する体制を取り、運営体制そのものが市民協働かつ地域人材育成になっています。世代間交流や地域コミュニティの形成促進の機会を積極的につくり、当公園ならではの市民協働を展開し、公園全体の賑わいの創出、地域の方々からの要望、イベント開催等、市民主体の活動をつくりました。

## 3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

誰もが安全安心、清潔快適に利用していただけるよう高品質の維持管理を行いました。維持管理の手法は横浜市策定「維持保全の手引き（建築局作成）」、「公園施設点検マニュアル（環境創造局作成）」、「維持管理水準書（環境創造局作成）」等に基づき、施設年間管理表、植物年間作業計画表を作成し、安全の確保・美観の維持・施設の長寿命化・環境保全に配慮した維持管理に取り組みました。公園という場所柄一般利用者に見られる場所なので、利用者との協働で「魅せる分区園づくり」を行いました。

## (事業計画書様式3)

## 1 令和6年度利用料金収入実績

日 時	内 容 (分区園利用料金)	内 訳	利用料金収入 計
2月1日～ 3月31日	南本宿第三公園	9㎡区画×9区画@13,500 10㎡区画×4区画@15,000 11㎡区画×4区画@16,500	247,500円
2月1日～ 3月31日	南本宿公園分区園	50㎡×5区画@45,000 30㎡×29区画@27,000	1,008,000円
2月1日～ 3月31日	師岡町梅の丘公園	13㎡×46区画（個人）@19,500 50㎡×3区画（団体）@75,000	1,122,000円
5月21日	南本宿第三公園	11㎡（13,750円）×1区画（4～5月分免除）	13,750円
合計金額			2,391,250円

## 令和6年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率

公園名	月	利用区画数	稼働率
南本宿第三公園	4月～5月	20/20	100%
	6月～3月	18/20	85%
南本宿公園分区園	4月～3月	35/39	87%
師岡町梅の丘公園	4月～3月	52/52	100%

## 2 令和6年度公園利用状況

●南本宿公園分区園は、上記稼働率の通りです。

●南本宿第三公園

●師岡町梅の丘公園

月別	利用人数	備考	月別	利用人数	備考
4月	—		4月	—	オープンガーデン

南本宿公園（分区園に限る）、南本宿第三公園、師岡町梅の丘公園 令和6年度 事業報告書

5月	2名	収穫体験2名	5月	89名	オープンガーデン、収穫イベント83名、 収穫体験6名
6月	—		6月	65名	植付・収穫イベント65名
7月	—		7月	—	
9月	—		9月	—	
10月	—		10月	150名 以上	音楽祭150名以上
11月	13名	収穫イベント13名	11月	40名	収穫イベント40名
12月	—		12月	4名	ミニ門松づくりイベント
2月	—		2月	32名	栽培・収穫体験32名
3月	40名	作付け講習会	3月	49名	作付け講習会

3 令和6年度修繕実績

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応状況
4月3日	南本宿第三公園	2,000円	直営	テーブル塗装
4月10日	南本宿第三公園 竹林部	2,500円	〃	不陸修繕
4月14日	〃	2,500円	〃	不陸修繕
4月17日	〃	3,000円	〃	不陸修繕
5月1日	〃	3,000円	〃	不陸修繕
6月12日	南本宿第三公園 語らいテラス	3,000円	〃	レンガ修繕
11月16日	師岡町梅の丘公園	8,000円	〃	ウッドチップ敷設
11月16日	〃	12,000円	〃	植生土のう交換
12月5日	〃	407,000円	(株)宮田	フェンス修繕
12月14日	〃	3,000円	直営	ベンチ、テーブル塗装
1月11日	師岡町梅の丘公園	6,000円	〃	縁石修繕
1月15日	南本宿第三公園 語らいテラス	50,600円	平岡電機工事	園路灯電球交換
1月16日	師岡町梅の丘公園	6,000円	直営	ベンチ、テーブルやすり掛け・塗装
1月17日	南本宿第三公園	4,000円	〃	園路灯基礎修繕
2月26日	南本宿公園分区園 農具舎	72,600円	平岡電機工事	照明器具交換
3月11日	南本宿第三公園 竹林部	70,000円	直営	タケシガラ設置
合計		655,200円		

(事業報告書様式5)

令和6年度増減備品一覧

品名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	
なし							

南本宿公園（分区園に限る）、南本宿第三公園、師岡町梅の丘公園 令和6年度 事業報告書

（事業報告書様式6）

苦情対応報告

	年月日	公園	内容	対応結果
1	10月24日	師岡町梅の丘公園	利用者同士のトラブルにより、特定の利用者を出入り禁止にしてほしいとの連絡。	特定の個人を出入り禁止には出来ない旨を回答しました。
2	1月4日	師岡町梅の丘公園	園内の果樹を無断で持ち去る人がいるとの連絡。	注意喚起の看板を設置しました。

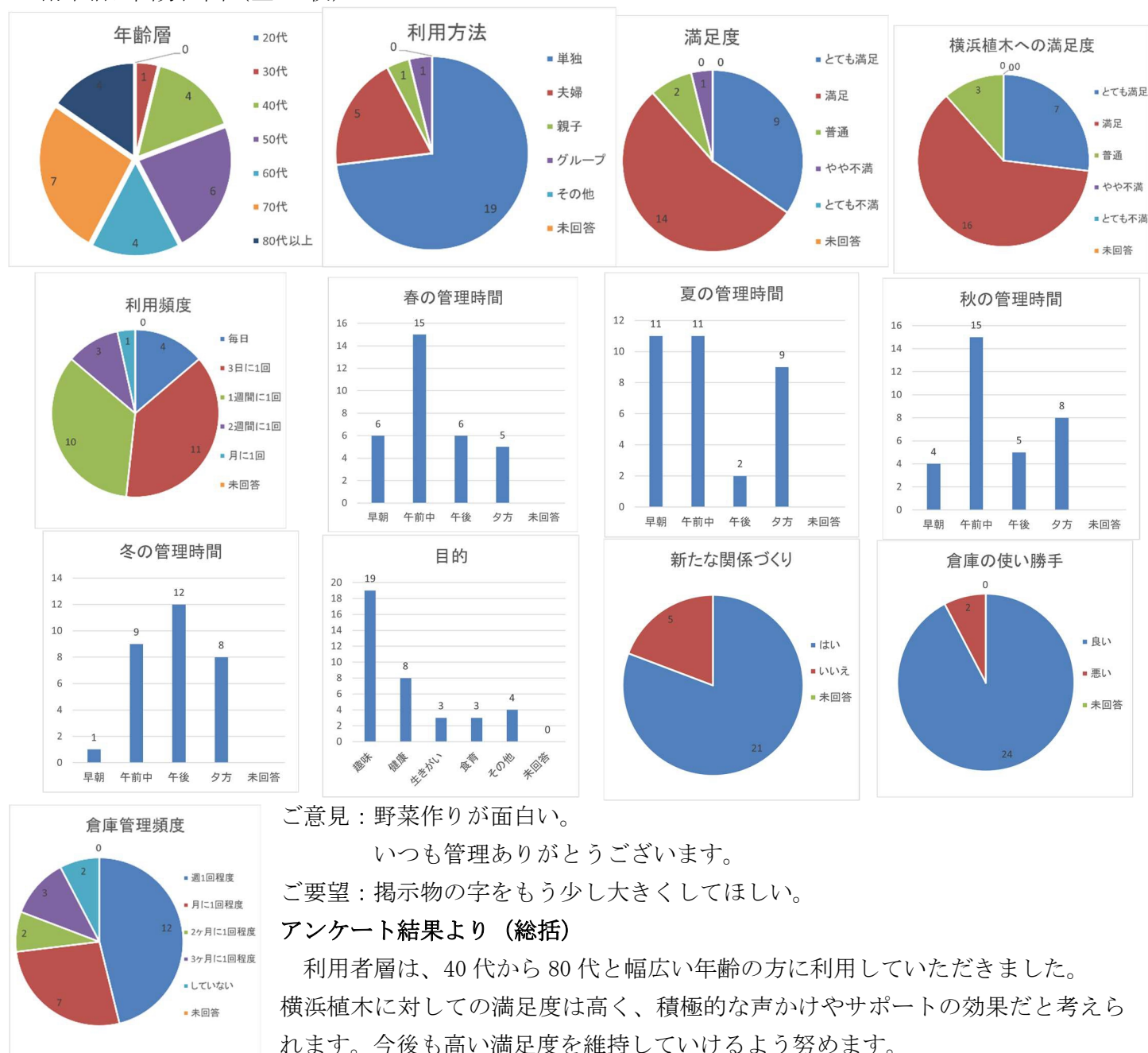
事故対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	なし		

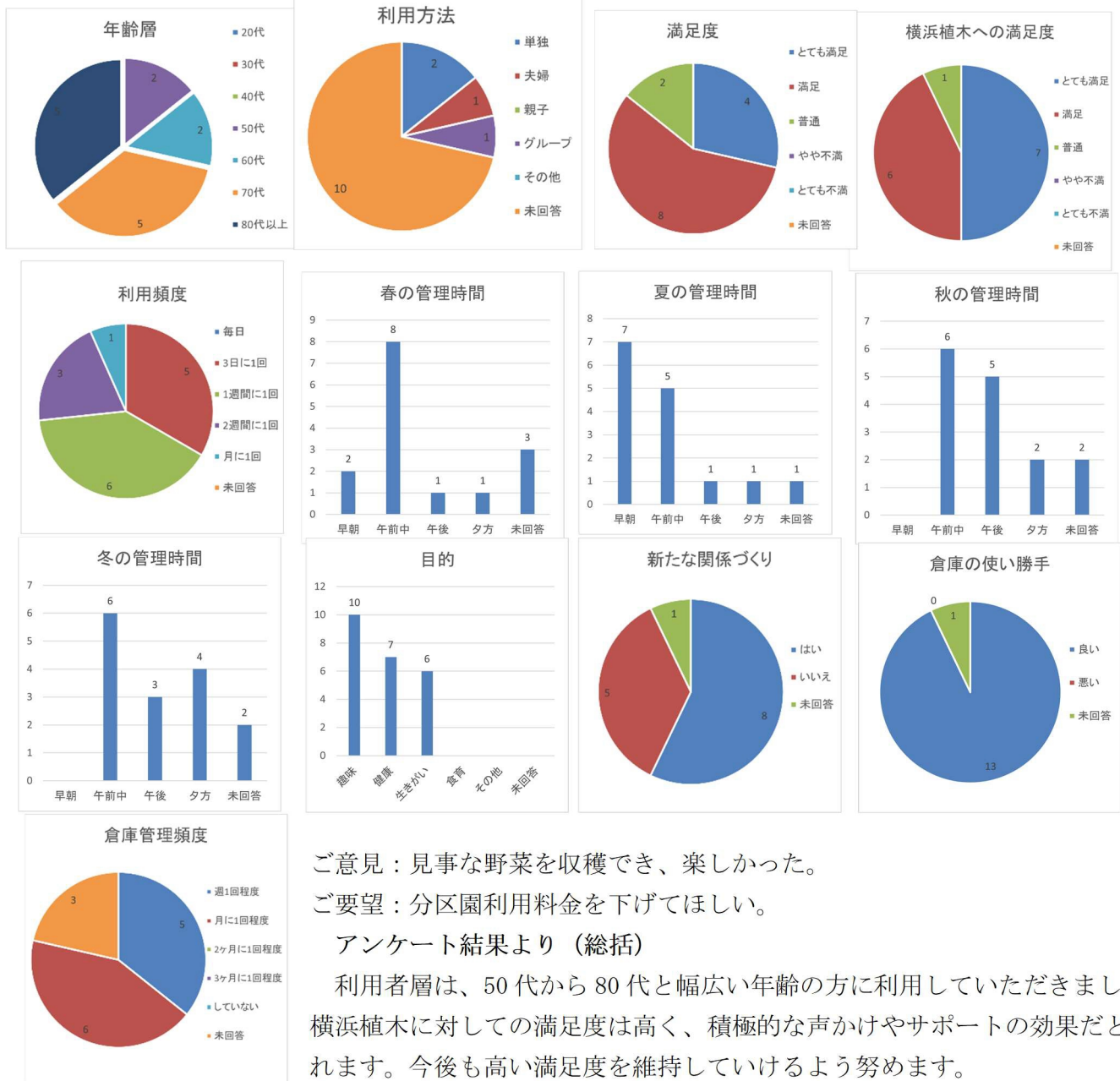
（事業報告書様式7）

利用者アンケート結果

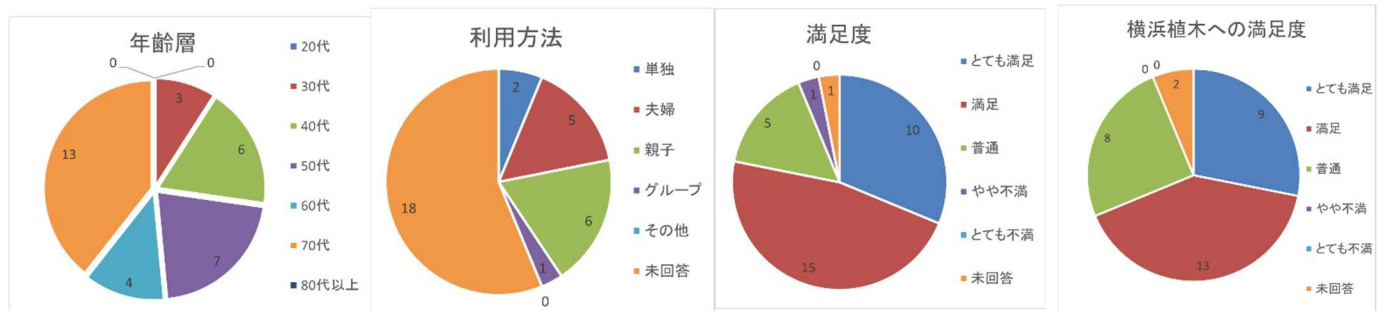
南本宿公園分区園（全26枚）

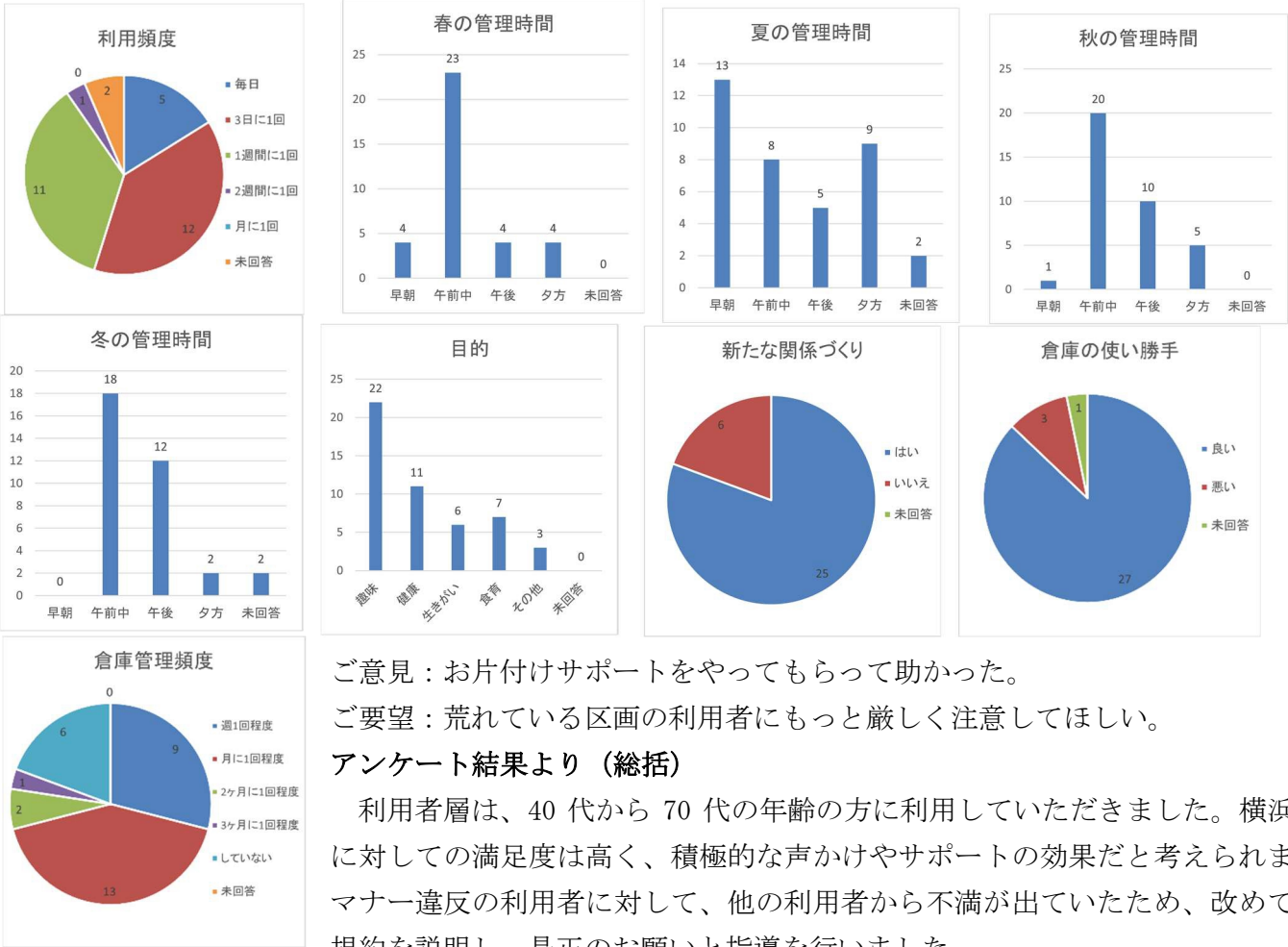


南本宿公園（分区園に限る）、南本宿第三公園、師岡町梅の丘公園 令和6年度 事業報告書  
南本宿第三公園（全 15 枚）



師岡町梅の丘公園分区園（全 32 枚）





ご意見：お片付けサポートをやってもらって助かった。  
ご要望：荒れている区画の利用者にもっと厳しく注意してほしい。  
アンケート結果より（総括）  
利用者層は、40代から70代の年齢の方に利用していただきました。横浜植木  
に対しての満足度は高く、積極的な声かけやサポートの効果だと考えられます。  
マナー違反の利用者に対して、他の利用者から不満が出ていたため、改めて利用  
規約を説明し、是正のお願いと指導を行いました。

(事業報告書様式8)  
研修実施報告

	実施日	研修名	実 施 回数	参 加 人数	内容及び効果
1	4月～3月	安全研修	12回	5名	公園業務において重要なスキルを身に着けました。
2	4月～12月 月1回開催	植栽管理技術 研修（野菜作り）	9回	5名	栽培相談員を講師に園地管理技術の向上を目的に野菜の育て方や土作り等について学びました。
3	9月～3月	農業研修	3回	5名	職員の栽培技術の向上の為農業について学びました。
4	9月10日	個人情報保護 研修		5名	個人情報保護の注意すべきポイントを学びました。

(事業報告書様式9)  
自主事業実施報告

事業名	目的・内容	参加 人数	実施時 期
公園野菜の美味しいレシピの提案	旬の野菜を簡単に調理できるレシピの配布等を行い、食べるところまでサポートを行う。	—	通年

南本宿公園（分区園に限る）、南本宿第三公園、師岡町梅の丘公園 令和6年度 事業報告書

面白ヒョウタンで緑のカーテン設置	通常きゅうりやへちまのグリーンカーテンをひょうたんで行う。	—	6月
公園名入りプレート等で花修景	公園名入りオリジナルのプランター等を設置し公園の一体感を演出し、公園に彩りを増やす。	—	通年
レイズドベットの設置	全ての人がガーデニングを楽しめるようにしたフラワーベッドで、車いすの方にも植物に触れてもらう機会を作る。	—	通年
花いっぱい活動	一年を通して常に季節の花を楽しめる空間づくりをし、来園者のおもてなしをする。	—	通年
公園にメッセージ活動	師岡小学校の子供たちに協力して頂き、掲示板に公園を利用するにあたっての注意書き等、メッセージを書いてもらう。	—	通年
雨水タンク設置	利用者の利便性向上の為、職員手作りの雨水タンクを設置する。	—	通年
園芸本の設置	利用者の菜園活動サポートのため、園芸本のコーナーを設置。	—	通年
菜園生活ガイドブック	初めて野菜作りをする利用者が、野菜作りの基礎についていつでも確かめられることを目的に実施。	—	通年
作付け講習会	新年度が始まる前に、栽培相談員が土作りや作付け計画等についての講義を行う。	82名	2月 3月
栽培相談日	栽培相談を定期的に行うことで、初心者でも安心して菜園生活を送る事ができる。	251名	4月～ 12月
栽培相談ノート	栽培相談日に来られない利用者のサポートを目的に倉庫内へ設置。	—	通年
土壌の酸度測定	野菜作りの基本である土の酸性度について、無料で測定を行うサービス。肥料等の目安や土に合った野菜選びのヒントになる。	—	通年
お片付けサポート	堆肥置場を閉鎖した代わりに、分区園から出た野菜ゴミを回収し、堆肥としてリサイクルする。（師岡町梅の丘公園）	—	通年
資材の無料提供	これまでの経験から「（マルチング材や手作り木酢液など）少しだけ欲しい」という分区園利用者の声を踏まえ設置する。	—	通年
農機具の無料レンタル	2年間の利用で購入を躊躇ってしまうような物品（スコップ、鍬、鋤）など自主管理を促す物の貸し出しを無料で行う。	—	通年
利用者オリジナル区画看板づくり	「魅せる分区園づくり」の一環として利用者に書いてもらい、利用者が明確になることでいたずら防止に繋がる。	—	通年
温度計・湿度計熱中症指数計設置	職員が巡視日に猛暑であれば休憩を呼び掛ける目安にもなる為、熱中症対策として設置する。	—	7月～ 9月
ミュージックフェスティバル	地域の活動団体と協力し、公園内で皆さんに親しまれている曲の演奏会を行う。（師岡町梅の丘公園）	150名	10月
港北区オープンガーデン参加	港北区役所主催の港北区オープンガーデンに参加し、公園の知名度向上を図る。（師岡町梅の丘公園）	—	4月 5月
七夕の笹配布	七夕を家庭でも楽しんでもらいたいため、公園の青竹（笹）を配布する。	—	7月
七夕飾り	七夕を子ども達に楽しんでもらうため、竹林部の竹に直接飾りつけをする。（南本宿第三公園）	—	7月
タケの再利用	竹林部の竹を利用して各公園で門松を作製・展示する。（南本宿第三公園）	—	12月
収穫体験	分区園利用者以外にも農と触れ合ってもらうことを目的に実施。協働農園で育てた野菜を近隣住民とともに収穫（無料）する。	—	通年
耕運サービス	菜園活動でもっとも重要な土作りをお手伝いするため、年に1回3月に無料で全ての区画を耕運する。	—	通年
3公園共同イベント	各公園の活動紹介新聞の発行を行う。共通の新聞を発行することで、他公園の存在を知ってもらえる。	—	1月 3月

南本宿公園（分区園に限る）、南本宿第三公園、師岡町梅の丘公園 令和6年度 事業報告書

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費(円)	自主事業収入(円)
1袋ごとの堆肥販売	堆肥等を現地で販売しました。	—	通年	88,320円	110,400円
苗・種の販売サービス	当団体開発の種を販売しました。	—	通年	8,400円	12,000円
植付・収穫イベント (有料)	協働農園で野菜の植付や収穫イベントを開催しました。	175名	通年	14,480円	18,100円
竹を使った工作教室	間伐材でミニ門松作りを行いました。(師岡町梅の丘公園)	4名	12/28	1,800円	2,000円
分区園の耕運について	希望者の畑の耕運を行いました。	12名	通年	11,000円	12,000円
合計				124,000円	154,500円

(事業報告書様式10)

業務の第三者委託実績

●南本宿公園分区園、南本宿第三公園業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額(円)	年回数	実施月
植栽管理	草刈工・剪定工	(株)赤坂造園	390,350円	随時	4～10月
植栽管理	剪定工	(株)佐藤造園	159,500円	1回	10月
植栽管理	草刈工・剪定工	植弘	150,000円	随時	通年
電気設備点検	電気設備保守点検・ランプ交換	(株)平岡電機	70,000円	1回	9月
施設管理	廃棄物処分	リサイクルプラント	34,543円	随時	通年
施設管理	廃棄物処分	リテック	130,000円	随時	通年
施設管理	廃棄物処分	タケエイ	55,000円	随時	通年
コールセンター	夜間・緊急時・年末年始対応	京浜警備保障(株)	33,000円	時間外	通年

●師岡町梅の丘公園

業務	内容	委託会社	金額(円)	年回数	実施月
植栽管理	草刈工・剪定工	(有)鈴風園	1,406,500円	随時	4～10月
植栽管理	草刈工・剪定工	(株)赤坂造園	165,000円	1回	10月
植栽管理	剪定工	植弘	75,000円	随時	通年
竹林管理	伐竹	田口園芸(株)	454,000円	1回	1月
電気設備点検	電気設備保守点検	(株)平岡電機	60,000円	回	9月
施設管理	廃棄物処分	リテック	85,000円	随時	通年
施設管理	廃棄物処分	タケエイ	40,000円	随時	通年
コールセンター	夜間・緊急時・年末年始対応	京浜警備保障(株)	33,000円	時間外	通年

(事業報告書様式11)

収支予算書（指定管理事業のみ）

(単位：円)

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	14,899,482		14,899,482	14,899,482	0	
利用料金収入	2,577,000		2,577,000	2,391,250	185,750	南本宿分区園のみ900円/㎡
自主事業収入	166,500		166,500	154,500	12,000	
横浜市による運営支援	0	47,000	47,000	47,000	0	横浜市による賃金水準変動対応に伴う指定管理施設運営支援47,000円。
雑入	0	0	0	0	0	

南本宿公園（分区園に限る）、南本宿第三公園、師岡町梅の丘公園 令和6年度 事業報告書

その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計（a）	17,642,982	47,000	17,689,982	17,492,232	197,750	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	7,633,604	47,000	7,680,604	7,750,604	-70,000	
給与・賃金	6,361,000	41,000	6,402,000	6,465,200	-63,200	
社会保険料	883,604	6,000	889,604	896,404	-6,800	
通勤手当	350,000		350,000	350,000	0	
福利厚生費	39,000		39,000	39,000	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	3,313,806		3,313,806	3,393,084	-79,278	
旅費	162,000		162,000	186,952	-24,952	
消耗品費	1,637,806		904,403	1,696,252	-58,446	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信運搬費	60,000		60,000	66,000	-6,000	説明会切手代等
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
(横浜市への支払い分)	0		0	0	0	
(その他)	0		0	0	0	
備品購入費	820,000		820,000	809,880	10,120	
保険料	53,000		53,000	53,000	0	見積額
振込手数料	1,000		1,000	1,000	0	
リース料	480,000		480,000	480,000	0	
手数料	0		0	0	0	
その他事務費	100,000		100,000	100,000	0	
自主事業費	166,500		166,500	124,000	42,500	
管理費	5,299,072		5,299,072	4,962,464	336,608	
光熱水費合計	462,000		462,000	492,272	-30,272	市提案額
光熱水費（電気）	280,000		280,000	312,290	-32,290	
光熱水費（ガス）	0		0	0	0	
光熱水費（水道）	182,000		182,000	179,982	2,018	
光熱水費（下水道）	0		0	0	0	
清掃費	223,197		223,197	234,099	-10,902	
修繕費	653,400		653,400	655,200	-1,800	提案書額
機械警備費	66,000		66,000	66,000	0	
公園及び公園施設設備保全費	3,894,475		3,894,475	3,514,893	379,582	
施設（建物）・設備保守	244,475		244,475	130,000	114,475	電気設備点検
園地管理費	3,650,000		3,650,000	3,384,893	265,107	草刈 180 万円、樹木剪定 90 万円、伐竹 45 万円、廃棄物処分 50 万円
その他保全費	0		0	0	0	
公租公課	0		0	0	0	
公租公課（事業所税）	0		0	0	0	
公租公課（消費税）	0		0	0	0	
その他公租公課	0		0	0	0	
事務経費（本部分）	1,050,000		1,050,000	1,050,000	0	本部社員人件費
雑費	180,000		180,000	180,000	0	職員研修費、利用者連絡員通信費など
支出合計（b）	17,642,982	47,000	17,689,982	17,460,152	229,830	
差引（a－b）	0	0	0	32,080	-32,080	

（参考）指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計（c）	100,000		100,000	106,227	-6,227	自動販売機
設置管理許可支出合計（d）	42,520		42,520	40,200	2,320	
差引（c－d）	57,480		57,480	66,027	-8,547	

今年度の収支報告

- ・花修景で使用する球根・花卉類は当団体の取扱い商品を使い、珍しい種類でありながら定価以下の価格で調達しました。咲き終わった球根は利用者へ無料で配布する等創意工夫で利用者満足度を向上しました。
- ・業務の繁忙に応じて効率的に人員を配置しました。（草刈シーズン、樹木剪定時など）

- ・地域人材の育成、地域協働の推進という観点からパートタイマーは積極的に地元雇用を図りました。
- ・コスト意識を持ち指定管理料縮減に努めました。直営作業を基本とし、委託費縮減に努めました。

(事業報告書様式 12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	指定 管理 者評 価 (◎・ ○・ △)	改善点等 今後の取組
業務運営 1 (事業計画 書様式 2： 運營業務の 実施計画・ 取組)	2 公園 1 分区園の個人区画を埋めて 100%稼働させ、公平公正・決め細やかなサービス提供を心掛け、利用者満足度の向上を目指します。 施設の長寿命化のため、日頃の巡視点検時から配慮し、修繕箇所が悪化しないうちに早期発見・早期対応を心掛け、人と人を繋ぐコミュニティ形成の場となっていくように良好な自然環境と景観の維持に努めます。	師岡町梅の丘公園 分区園（個人・団体区画）利用率 100%。南本宿公園 分区園（50 ㎡）利用率 83%・（30 ㎡）利用率 91%。南本宿第三公園 分区園 利用率 90%。 南本宿第三公園、南本宿公園 分区園の利用率は 100%に満たないため、今後も広報活動が必要です。 施設関係は、巡視日以外にも公園に赴きチェックを行い、施設点検を行いました。	△	南本宿第三公園、南本宿公園 分区園は区画（個人区画・団体区画）を 100%稼働させるため、掲示・ポスティング・HP・来園者への声掛けなど、分区園の広報活動に努めます。ポスターなどは掲示場所を増やし、目に留まりやすくします。 また、施設関係についても、巡視日以外でも公園に赴き、不具合等発見時には迅速に対応します。
業務運営 2 (事業計画 書様式 2： 管理運営体 制、人員の 配置と研修 計画)	・緊急時に対応できる柔軟な配置 施設長 1 名 副施設長 2 名 運営スタッフ（正規）5 名 運営スタッフ（非正規）3 名以上 防災訓練の実施等を徹底します。 ・「利用者満足度向上」や「継続的利用」につながる体系的な研修（様式 2（4）研修計画のとおり）と自己啓発環境の整備し、信頼性、安心感、清潔感、共感性、迅速さを養う研修を実施します。	左記人員通りに配置しました。 また常に本部職員が待機し、防災・災害対応に備えました。 師岡町梅の丘公園では、町内会主催の防災訓練を実施しました。また、安全研修を毎月開催し、作業に対する安全意識の向上と事故防止を図りました。	○	複数の職員が運営に関わっていくことで、誰にとっても安心安全な公園運営に努めます。 農園付き公園の職員として必要な能力（安全・お客様目線で考え、行動できる）を身に付けられる研修を行います。
業務運営 3			◎	

<p>（事業計画書様式 3：利用者サービスの向上・利用促進策）</p>	<p>分区園を借りていない人にも農の普及を行うため、多くの農体験を実施し（収穫体験延べ 100 人）、長く収穫を楽しめる野菜を植え、1 人でも多くの人々が農と触れ合う機会を作ります。利用者がより楽しく快適に過ごせる公園づくりを行うことで、積極的かつ迅速な対応で公園の魅力アップに努めます。</p>	<p>イベントと収穫体験では、利用者以外の来園者に広く参加して頂いたほか、近隣の小学校や保育園の児童と園児を招き、実施しました。（延べ 283 名） 無料配布では、園内で栽培した野菜を広く配布し、採りたての野菜の美味しさを周知しました。</p>		<p>次年度も分区園利用者以外の方の協働農園への来園者を増やすために、気軽に参加できる収穫・植付け体験を開催します。また、イベント参加者の満足度向上のために、アンケートの記入をお願いするとともに、内容を職員に共有し、開催内容の改善を行います。</p>
<p>業務運営 4 （事業計画書様式 3：広報・プロモーションの取組）</p>	<p>SNS を毎月 1 回以上の更新を行うなど、来園者に分区園や公園の魅力を知っていただき、「分区園を借りてみたい」と思ってもらえるような広報活動をし、世代間の交流を含めた様々な人たちの輪が広がっていくような広報を積極的に行います。</p>	<p>SNS では、来園のきっかけとなるような、花木の開花情報や生き物の情報発信など既設のトピックスを中心に発信しました。また、来園者とのコミュニケーションの活性化、分区園利用者のサポートを目的に SNS と園内掲示板に職員の来園スケジュールを掲示しました。</p>	<p>○</p>	<p>2 公園 1 分区園は、職員常駐の公園ではないことから、公園の掲示板や HP 等は、積極的に更新し、来園者とのコミュニケーションツールとして活用します。</p>
<p>業務運営 5 （事業計画書様式 3：市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成）</p>	<p>様式 3 (3) の「具体的な取組み」のとおり、利用者にとって安全安心な公園づくりを行います。また、市民主体の活動をつくり、公園全体の賑わいを創出します。</p>	<p>利用者にとって安全安心な公園づくりを行う為、利用者連絡員や地域サポーター、地域清掃スタッフを配置する体制を取りました。</p>	<p>○</p>	<p>次年度も地域連絡員との連携を行い安心安全な公園づくりを行います。</p>

<p>業務運営 6 (事業計画書様式 3 : 地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)</p>	<p>様式 3 (4) のとおり、より良い公園にしていくために、こまめな声掛けや、丁寧な管理を心掛け、必要とされるような公園運営を目指します。また、地域活動を活性化させていく場所として、地域コミュニティ活性化に協力し、地域活動を広げていきます。</p>	<p>収穫した野菜などの無料配布の際には、積極的に来園者に声掛けを行いました。公園に来るのが楽しみになるよう、職員全員で、来園者とのコミュニケーションを深めています。</p>	<p>○</p>	<p>次年度も職員が率先して無料配布の案内やイベントへの参加を呼び掛けるなど、地域活動の場として、安心して利用できる公園を目指します。</p>
<p>業務運営 7 (事業計画書様式 3 : 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)</p>	<p>様式 3 (8) に掲げたとおり、横浜市の SDG s 未来都市計画について、近隣住民や市と連携して環境への配慮・文化創出・防災対策など様々な面に於いて積極的に課題解決に取り組むことで地域コミュニティ活性化に協力し、街と緑の共存を進めることで、人々の社会生活に豊かさや心のゆとりを提供します。 また、2027 年横浜市上瀬谷で開催される国際園芸博覧会の成功に向けて、横浜市との協力体制を築くとともに、新たに国際園芸博覧会 PR 花壇を整備します。横浜市が目指す風景創りに足並みを揃え、最先端の緑の技術を活かし、情報発信の拠点となるような花壇とします。</p>	<p>花と緑にあふれる環境先進都市の実現に向けた取組として、将来の農業の担い手を創出することが、農園付き公園の使命の 1 つであると考えます。Green × Expo2027 (国際園芸博覧会) の開催に伴い、花壇やプランターに草花を植栽した草花には灌水や施肥を適宜行い、美しく開花するよう管理しました。</p>	<p>◎</p>	<p>次年度も農体験イベントを開催し、参加を呼びかけます。また、Green×Expo2027 (国際園芸博覧会) の開催に向け、写真映えや美しい風景を意識した植栽・管理を行って参ります。花木や草花が開花を迎えた際には、SNS を通じて、職員が積極的に発信を行うことで、地域の方々に周知を行い来園に繋がります。</p>

業務運営 8 (事業計画書様式 4 : 公園の魅力を高める施設保全・管理)	当公園の魅力は、菜園活動や収穫体験ができる場があることです。分区園利用者に向けた栽培相談等の様々なサービスを行うとともに、管理棟・トイレなどの維持管理に努めます、また、様式 4 (3) に記載した計画表のとおり、施設の長寿命化のため日頃の巡視点検時から施設に配慮し、修繕箇所が悪化しないうちに、早期発見・早期対応を心掛けます。	来年度の利用者切替えに向けた残渣回収サービス、資材販売や耕運サービスなど、菜園活動をサポートする自主事業は多くの分区園利用者に活用していただきました。また、巡視日と巡視日以外にも管理棟・トイレの清掃や点検を行い、誰もが気持ちよく利用できるよう管理しました。	○	次年度も栽培相談等のサービスを継続するとともに、各施設の修繕を早期に行い、利用者の安全と利便性を確保します。
業務運営 9 (事業計画書様式 4 : 施設（建物等）、設備の維持管理、修繕計画)	建物（倉庫・トイレ）の施設点検は、週 5 日（260 回/年）行うなど、誰もが安全安心、清潔快適に利用できるよう、質の高い維持管理を行い、人と人を繋ぐコミュニティ形成の場となっていくよう良好な自然環境と景観維持に努めます。	左記のとおり、建物（倉庫・トイレ）の施設点検は、週 5 日行いました。また、巡視日以外も公園を巡視し、施設点検と清掃を行い、修繕箇所の早期発見と対応に努めました。	○	誰もが安全安心、清潔快適に利用できるよう、質の高い維持管理を行います。定期的に建物の施設点検を実施し、利用者の満足度を向上させます。
業務運営 10 (事業計画書様式 4 : 樹木、植栽等の管理)	様式 4 (4) に記載したとおり、利用者への安全配慮の見える化を実施し、裸地や不陸があった場合は、養生、用地の補充を行い、適切な草地管理を行います。また、果樹それぞれの特性を踏まえ、樹種ごとに適切な年間管理計画を立て、実施します。	水準書に則り作業を実施するだけでなく、巡視日以外にも灌水や点検を行いました。	○	次年度も水準書に則った管理作業の実施を徹底し、適切な植栽管理を行います。

<p>業 務 運 営 11 (事業計画 書様式 4 : 巡 視 ・ 清 掃)</p>	<p>様式 4 (5) 巡視・清掃の とおり、修繕箇所の早期発見 を心がけ、日常巡視を行 い、汚れ、落葉、ゴミの有 無、清掃、ゴミ収集を実施 します。近隣と接している 箇所は、落葉清掃を高頻度 にし、近隣住民に迷惑がか からないように配慮しま す。また、月 1 回以上案内 板やサインの拭きあげ清掃 を行い、汚れで見えないこ とがないようにし、案内板 等の長寿命化に努めます。</p>	<p>園内の状況を見て、落葉の 多い園路内やU字溝、桧の 清掃を行い、美しい風景の 維持と排水不良等のトラブ ル防止に努めました。</p>	<p>○</p>	<p>次年度も日常清掃に力を入 れることで、建物や設備の 維持管理を徹底し、いつも 清潔な状態を保ちます。案 内板の傷や落下に対応する ため、随時点検を行います。</p>
<p>収 支 (事業計画 書様式 7 : 収入確保、 経 費 節 減 策)</p>	<p>利用者サービスを充実させ、自主事業の収益増を目指します。また各施設に 関しては、耐用年数表と現場 の状況に応じて、修繕計画 表を作成し、計画的に修繕 を行うことでライフサイク ルコスト削減をめざし、長 寿命化と美観保持に努めま す。</p>	<p>各公園で利用者の要望をヒ アリングし、クワやジョウ ロ等貸出し農具の拡充を行 いました。南本宿第三公園 のタケシガラ修繕に必要な 竹は竹林で間引いた竹で修 繕を行うことで、材料費、 外注費を削減しました。</p>	<p>○</p>	<p>自主事業を行う際は、積極 的な広報活動を行い、集客 や分区園の新規利用者獲得 に努めます。また、法面以 外の草刈等は直営作業をす ることで委託費削減に努め ます。</p>